

5. 脳梗塞のICD-10別患者数

脳梗塞の病型別の患者数、平均在院日数、平均年齢、転院率を集計しました。

定義

発症日から「3日以内」「その他」に分けた数値で表記する。
「転院」とは、退院先が「他の病院・診療所」とする。

発症日から	患者数	平均在院日数	平均年齢	転院率
3日以内	133	57.25	77.86	7.10
その他	22	53.27	72.36	0.65

解説

脳梗塞発症から3日以内に受診・治療された症例は133件で、脳梗塞症例全体の約85%でした。
「発症から3日以内」には、脳梗塞発症から4～5時間以内に有効なアルテプラゼ(t-PA)という薬剤を投与し、脳血管の血栓を溶解させ途絶した脳血流を再開させることが可能な血栓溶解療法の実施症例も含まれています。
その他「4日目以降」に受診・治療された症例では、約27%がエダラボンという薬剤(急性の脳虚血発作や脳梗塞後の血流再開時に発生するラジカルという成分を補って、脳神経を保護する働きを持つ抗酸化剤)を投与し治療した症例でした。
また、当院は回復期リハビリテーション病棟を有しており、急性期医療終了後に回復期のリハビリテーションを行うための病棟にスムーズに移行でき、在宅復帰に向けた総合的な治療管理・支援を行っています。
当院の平均在院日数が50日超と長くなっている理由は、上記のように急性期医療終了後に回復期リハビリを実施した日数も含まれているためです。